

# 横浜市立上瀬谷小学校

## 令和3年度 豊かな心の育成に向けた取組について

### 1 中期学校経営方針

#### (1) 中期取組目標

##### 中期取組目標

- 子ども一人ひとりを大切にし、活力と笑顔あふれる学校にします。
- ・個の学習状況を把握し、学ぶ楽しさを実感できる授業づくりを推進します。
  - ・問題解決的学習を意識して、子どもの表現を大切にしながら学力を向上させます。
  - ・一人ひとりが互いのよさを認め合い、自己有用感のある楽しい学校生活を過ごせるようにします。
  - ・健康な心身をつくるための生活習慣が形成できるようにします。
  - ・まちの「人」とのつながりや中学校との連携を意識し、豊かな体験を通して、地域全体で、まちを愛し生きる力のあふれる子どもを育てます。

#### (2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
豊かな心	①他者を知り、思いやりの心をもつことの大切さについて考える場面を設定し、児童が異学年交流や異校種交流を通して体験的に学ぶことができるようにする。
担当 人権福祉教育 推進委員会	②「いのちの学習」を実施し、自分を見つめお互いを認め合い、自他の命を大切にする態度を養う。

### 2 児童の実態（令和2年度の児童アンケートをもとに）

令和2年度に児童に対して行った学校評価アンケートでは、豊かな心の育成に関わると考えられる部分についての回答状況は次のようになりました。

アンケートの質問内容	すごく〇〇、まあまあ〇〇、の割合
道徳での時間は自分のふりかえりができましたか	87%
友達にやさしくしていますか	92%
先生や友達、地域の人とあいさつをしていますか	85%
学校や学級のきまりを守っていますか	94%
困ったときには先生や友達に相談していますか	76%

道徳の時間に自身のことをふり返し、より良い生き方につなげていくための見方や考え方を見つけていこうとすることに前向きな児童が多く見られました。友達に対してやさしくしようという意識や、あいさつをしようという意識も全体的に高いです。特に、きまりを守る意識は高く、きまりを守ることで自分も他の人も安心して楽しい学校生活をおくることができるという意識をもっている児童が多くいるようです。一方で、困ったときに相談できるかという質問については76%にとどまっており、安心して相談できる環境づくりについて、学校全体で考え、取り組んでいく必要があると考えます。

### 3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

#### 【 道徳教育について 】

- ・年間指導計画に沿って授業を行い常に見直ししながら、行事や他教科・領域との関連を重視して実施します。
- ・日常生活の中から問題を見つけ、どういう見方や考え方をすることがより良い生き方につながっていくのかという課題意識をもって学習し、振り返りを行う学習過程を大切にして授業を行います。

#### 【 自分づくり教育 (キャリア教育) について 】

- ・異学年との交流を通して、自分や相手を大切にしようとする心情を育てます。
- ・自他を認め、自分も他者もかけがえのない大切な存在であるという意識を高めるために、「いのちの学習」を実施します。

#### 【 人権教育について 】

- ・学級風土チェックを複数の教師で行い、そこから見えた課題に沿った「子どもの社会的スキル横浜プログラム」を道徳・学級活動を始め、さまざまな教科や朝の会等で実施します。
- ・体験的な活動を通して、一人ひとりの違いを認め、お互いを尊重し合い、思いやりの心をもてるような人権学習を計画的に実施します。

#### 【 幼保小中高の連携と接続について 】

- ・異校種（保育園・中学校・特別支援学校など）との交流を深め、思いやりの心情を育てます。
- ・それぞれの段階での学びの現状を理解し、体験的活動を実施する中で自分づくり教育を推進します。

#### 【 横浜市立学校で取り組んでいる「自分づくり・パスポート」の活用について 】

- ・「自分づくり・パスポート」を活用し、毎年、その学年での自分なりの目標を立て、達成に向けて取り組んだことを振り返っていくようにします。学校生活の全てを通して自分のよさや可能性を見つけ、豊かな心の育成につなげられるようにします。

